

2019年2月22日

## 報道関係者各位

各国駐日大使が推薦する現代アーティストによる国際展「World Art Tokyo」が街に展開。  
東京の空の玄関口「羽田空港」、東京丸の内「ザ・ペニンシュラ東京」で  
日本に滞在制作する2名のアーティストの作品をAFT2019の開催に合わせて期間限定展示

一般社団法人 アート東京は、各国駐日大使推薦の将来グローバルな活躍が期待されるアーティストによる国際展「World Art Tokyo(以下:WAT)」展を、都内2か所のパブリックスペースで展開します。

「アートフェア東京 2019」(場所:東京国際フォーラム、期間:3/7 -10)の本展に加え、羽田空港と丸の内仲通りに面する「ザ・ペニンシュラ東京」にて、2名のアーティストの作品を展示します。アーティスト2名は、日本に滞在し制作することで、アーティストの独自の視点から日本を捉え作品を紹介します。

昨年9カ国でスタートし、今年31カ国の駐日大使館が参加する「World Art Tokyo 2019」展の本展オープニング当日(3月7日(木))には、28カ国のアーティストが一堂に揃います。

アート東京は、本企画を通じて、国際的な相互交流を生み出すと共に、各国のアートシーンから生まれる未来の才能を東京から発信します。



World Art Tokyo 2018 のオープニング風景

## 【AFT2019 サテライト「World Art Tokyo 羽田空港」を AFT2019 会期に先駆けて開催】

サテライト会場となる羽田空港は、多くの訪日外国人の利用をはじめ様々な人が利用します。地方都市と東京そして世界を結ぶ羽田空港は、多様な文化を発信する拠点として期待される場所です。今回、羽田空港国内線 第2旅客ターミナル 2F 出発ロビーでは、クロアチア人アーティスト、ジョージア・ボージックの、日本の古来の太鼓や琴の音色からインスピレーションを得て屏風に描いた2対の作品を展示し、3月5日(火)より展開します。(観覧無料)

【日程】 3月5日(火)-3月10日(日)

【会場】 羽田空港国内線 第2旅客ターミナル 2F 出発ロビー

(東京都大田区羽田空港 3-4-2)

【参加アーティスト】 ジョージア・ボージック Georgia Borcic(クロアチア)



TROPICAL REFLECTIONS/ Georgia Borcic

## 【東京 丸の内のザ・ペニンシュラ東京のエントランスに期間限定のパブリックアートが出現】



左) PLANETARY GARDEN 2018 World Art Tokyo

右) Expelled from paradise, n°8 -2015 Art Basel 46

東京、丸の内の「ザ・ペニンシュラ東京」の正面エントランスと丸の内仲通りに面するエントランス空間で、3月6日(水)~10日(日)の5日間、期間限定でパブリックアートが出現します。展示される作品は、昨年 WAT 2018 に参加し、イタリア大使公邸の日本庭園に生育した木枝を使用したインスタレーション作品を発表した、イタリア人アーティスト、ジャンルカ・マルジェーリが今回の展示期間に合わせて日本に滞在し制作した新作です。さらに、3月7日(木)~3月8日(金)の2日間、アートフェア東京 2019 の開催に合わせて、「丸の内仲通りイルミネーション」が期間限定で点灯します。

【日程】 3月6日(水)-3月10日(日)

【会場】 ザ・ペニンシュラ東京 正面エントランスと丸の内仲通り

(東京都千代田区有楽町1-8-1)

【参加アーティスト】 ジャンルカ・マルジェーリ Gianluca Malgeri(イタリア)

## 【World Art Tokyo】とは

「World Art Tokyo」は、各国駐日大使の推薦による将来グローバルな活躍が期待される各国アーティストが東京に集結する国際展です。本企画では次世代を担うアートプロデュースを学ぶ学生がテーマを設定し、多様な文化的背景や世界情勢の中で活躍している各国アーティストに表現する場を提供します。本企画を通じて、諸外国との連携を強化し国際的相互交流を生み出すと共に、各国のアートシーンから生まれる未来の才能を東京から発信します。

web サイト: <https://art-tokyo.jp/wat> 文化庁:平成30年度戦略的芸術文化創造推進事業/beyond2020 関連事業